

平成23年度 金沢港振興協会事業計画（案）

金沢港では、これまで大浜多目的国際ターミナルの供用や御供田コンテナヤードの拡張など、港湾機能の向上に加え、特に中国などの著しい経済発展に伴い、昨年国際コンテナ貨物取扱量が過去最高となった。しかし、本年3月に起きた未曾有の東北地方太平洋側沖地震及び福島原子力発電所事故等の影響により、厳しい経済環境が続く懸念もある。

そうしたことから、23年度においては、人と物とが活発に交流する「日本海側の国際物流拠点港」を目指し、県や金沢市など関係機関とも連携し、官民一体となって貨物集荷と航路の充実、クルーズ船誘致に向けた取り組みなど、下記の事業の実施について積極的に取り組み、さらなる金沢港振興に努めてまいりたい。

1 港湾振興のための要望活動の実施

金沢港の港勢拡大と利便性向上のために、次の事項の実現に向けて、関係機関に働きかけていく。

- ①金沢港の日本海側拠点港の選定要望
- ②港湾機能拡大に向けた整備促進

特に、大浜多目的国際ターミナル整備事業の早期完成
御供田コンテナターミナルの機能強化

- ③内・外貿定期航路の新設・拡充
- ④港湾活用型企業の立地推進

2 物流及び人流の拡大事業の実施

金沢港の貨物の利用拡大と客船誘致による観光振興を図るために、次の事業を積極的に推進していく。

- ①海外・国内のポートセールスの実施
- ②金沢港セミナー及び港湾利用促進懇談会の開催
- ③海外クルーズ船社の幹部招聘と観光プランの提案

3 賑わい創出事業の実施

金沢港の賑わい創出や観光振興を図るため、次の事業を実施する。

- ①クルーズ船の入・出港歓迎事業及び観光案内
- ②海の日にちなみ「港フェスタ金沢」を開催

4 広報宣伝事業の実施

金沢港の港湾機能やサービス内容等について、広く啓蒙普及を図り、利用拡大を働きかける。

- ①金沢商工会議所等の会報を利用した広報、会員へのメール配信での情報提供
- ②金沢港の港湾機能・サービス等のパンフレット作成と啓蒙普及
- ③ラジオ、ホームページによる広報活動
- ④各種イベントやみなと会館において「（仮称）金沢港紹介コーナー」の設置

5 調査研究事業の実施

金沢港の国際物流拠点化を目指し、当面抱える諸課題について、方向性や課題の整理・解決への道筋などについて、調査研究を行う。

- ①国際コンテナ貨物に係るトランシップ時の影響等について調査研究
- ②今後の成長著しいアジア方面への物流戦略等について調査研究

6 航路誘致等、金沢港利便性向上のための助成事業の実施

金沢港の利便性向上・利用拡大を図るため、船社・荷主等に対するインセンティブとして、次の助成制度について、周知と円滑な交付を行う。

- ①船社に対する引き船の使用料の一部助成
- ②荷主に対する一般貨物・コンテナ貨物量の利用増大に係る一部助成
- ③荷主に対する新規航路等の利用増大に係る一部助成（東南アジア航路等）
- ④荷主に対する青果物等くん蒸施設利用料の一部助成
- ⑤荷役事業者に対する夜間荷役用照明機器借上げ料の一部助成